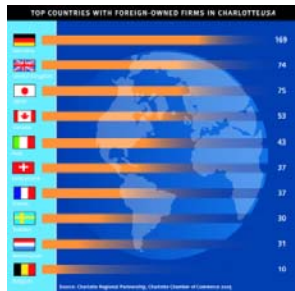


## シャーロットUSAとは？

シャーロット地域はノースカロライナ州の中で最もダイナミックで多様化した経済地域としてその位置を確かなものになっています。シャーロットUSAは16のカウンティ(行政区);ノースカロライナ州に12カウンティ(行政区)、サウスカロライナ州に4カウンティ(行政区)で構成されており、人口は230万人を有しています。



### 686社の外国 資本の会社



### シャーロット地域と自動車産業

- ◆ 2万人を超える労働者が自動車関連産業に雇用されています。
- ◆ 700社以上の自動車関連産業の会社が工場を設置しています。
- ◆ シャーロット・ダグラス国際空港はBMWの米国唯一の工場から75分の距離に在ります。
- ◆ NASCARのホーム、NASCARのレーシングチームのR&Dセンターは、そのほとんどがこの地域の半径50マイルに有ります。
- ◆ ノースカロライナ州立大学シャーロットは、モータースポーツと自動車工学の多様な学問領域に亘るプログラムを用意しています。

### 他に類をみない利便性

- ◆ シャーロットUSAから全米産業拠点の62%が、また全米全人口の52%が、半径650マイル(1,000km)以内に在ります。
- ◆ 3本の主要インターステート高速道路網(I-40, I-77, I-85)が交差しています。
- ◆ 140を越える目的地への直行便; ミュンヘン、フランクフルト、ロンドン、トロント、メキシコシティー他、日本には、最大一回の乗り継ぎで行き来出来ます。
- ◆ 全米第8位のトラックセンターの拠点です。
- ◆ 東部海岸で2番目に大きい港、チャールストン(SC州)をはじめ、200マイル以内に東部3大港湾が控えています。
- ◆ シャーロット地域を網羅する鉄道網; CSX, ノーフォークサザン、ランカスター&チェスター鉄道、そして短距離鉄道網; でどこへでも輸送可能です。

### 高技能労働力とその規模の増加

- ◆ ノースカロライナ州及びサウスカロライナ州は、全米で最も低い労働組合加入率を維持しています。それぞれ、3.6%及び4.2%です。(2004年調べ)
- ◆ ノースカロライナ及びサウスカロライナ州は、急成長する州として全国でそれぞれ9位、14位にランクされています。(1990-2000国勢調査)
- ◆ シャーロット地域には、19校のコミュニティーカレッジ及び技能大学があり、カスタマイズされた労働技能開発プログラムを提供しています。
- ◆ ノースカロライナ州立大学シャーロットのモータースポーツ・自動車工学専攻の頭脳集団を活用出来ます。

### 最近の自動車関連企業の発表データ

会社名	カウンティー (行政区)	製品	投資内容	実施 年度
7-トレイター	Rowan, NC Gaston, SC	トラック トラック	1,000名の雇用規模 200名の雇用規模(拡張)	2004 2004
ハブ	York, SC	ハブ・ランプ	\$1,000万ドル(拡張)	2004
NGKセラミックス	Iredell, NC	排ガス規制関連部品	\$2,700万ドル(拡張)	2004
ZF Lemforder	Catawba, NC	サスペンション部品	\$4,500万ドル(拡張)	2004
MRA インダストリー	Cleveland, NC	機械加工部品	\$450万ドル(拡張)	2003

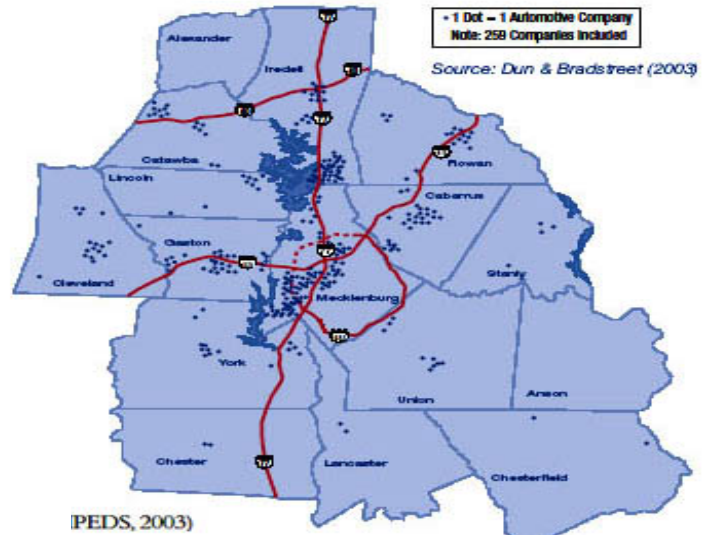
### 自動車生産 関連雇用賃金

	対全米平均 %
ノースカロライナ州	73%
サウスカロライナ州	74%
南東部平均	80%
ミシガン州	136%
五大湖周辺平均	116%
全米平均	100%

### 競争力あるビジネス関連コスト

- ◆ 雇用創出及び投資にたいする州税及びローカル税の優遇措置。
- ◆ ローカルのインフラ開発に対する州税及びローカル税の優遇措置。
- ◆ 経済開発に対する公共料金優遇措置
- ◆ 平均的な地元での賃貸レート (\$/psf/年間) は \$4.15/psf/1Year。
- ◆ 全米で有数の低い公共料金

### 主要な自動車/トラック製造工場との位置関係



PEDS, 2003)

### 際立ったビジネス環境

- ◆ 2006年の全米で最も適したビジネス環境のランク：ノースカロライナ州が3位、サウスカロライナ州が9位。
- ◆ ポリナ会社関連不動産誌のトップ10のビジネス優遇州ランキング：ノースカロライナ州が2位、サウスカロライナ州が8位。
- ◆ 雑誌、「植物、土地、&公園」の読者サーベイで、会社移転の最適地ランキング：ノースカロライナ州が2位、サウスカロライナ州が4位。
- ◆ ロバート・ハギンズ・アソシエイツの「世界知的競争カインデックス」では、シャーロット・ガストニア・ロックヒル地域が世界第30位にランク付け。
- ◆ 単位KWH当たり電気使用量平均コストではサウスカロライナ州が8位、ノースカロライナ州が30位。(エネルギー情報局、2002年12月調べ)
- ◆ 事業拡大マネージメント誌の全米労働者訓練プログラムランキングでは、サウスカロライナ州が1位、ノースカロライナ州が3位。

### ノースカロライナ州及び、サウスカロライナ州の自動車産業の伸び

